

平成30年3月12日(月) 13:00～
岩槻川通公園野球場

第73回JABA東京スポニチ大会
予選リーグ2回戦

VS

Honda

先発の大久保は初回、2死2塁のピンチを招くと4番打者にフルカウントからライト前ヒットを打たれ先制を許してしまう。2回も2死2塁から1番打者にレフト前ヒットを打たれるが、竹内の好返球で走者を刺し追加点を許さない。

走者を出しながらも相手に追加点を与えなかった大久保だが、5回、先頭打者をエラーで出塁させ2死2塁とされると、2番打者にタイムリーヒットを浴び追加点を許してしまう。大久保は6回2失点の投球で7回から2番手として北濱が登板する。

2番手・北濱は8回、先頭の4番打者にホームランを浴びる。さらに2死無走者から3連打を打たれさらに1点を失いこの回2失点、差を4点に広げられてしまう。9回に登板した玉熊は先頭打者に2塁打を打たれるものの後続をしっかりと打ち取り無失点に抑える。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
Honda	安打	2	2	0	0	2	2	0	5	1	14
	得点	1	0	0	0	1	0	0	2	0	4
明治安田生命	得点	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	安打	1	0	0	1	1	1	0	1	1	6

序盤、打線はヒットや四球で毎回走者を出すものの、4回まですべてのイニングでゲッツーに打ち取られてしまいチャンスを拡大することができない。

5回、先頭の5番・竹内がヒットで出塁、6番・井村が送りバントで1死2塁のチャンスを作ると、7番・小川が四球でつなぎチャンスを拡大する。しかし8番・尾嶋が三振、9番・新城が内野ゴロに倒れなかなか点を奪うことができない。

8回、代打・泉澤のヒットと9番・新城の四球で2死1、2塁のチャンスを作ると2番・木田のショートゴロが相手のエラーを誘い泉澤が生還、1点を返す。9回、2死から代打・森がヒットを放つが、後続が続かず試合終了。1-4で敗れた。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	6	吉田	総合法人第五部	4	4	0								0.000	
2	5	木田	所沢支社	4	4	3	3				1			0.750	
3	8	宮川	上野支社	4	4	0								0.000	
4	3	大野	池袋支社	3	3	0								0.000	
	H	大東	新入職員	1	1	0								0.000	
5	7	竹内	町田支社	4	3	1	1					1		0.333	
6	9	井村	東京マーケット開発部	3	1	0					1	1		0.000	
	H	森	新入職員	1	1	1	1							1.000	
7	DH	小川	町田支社	3	2	0							1	0.000	
	H	佐藤	新入職員	1	1	0								0.000	
8	2	尾嶋	広域組織法人部	2	2	0								0.000	
	H	泉澤	武蔵野支社	1	1	1	1							1.000	
9	2	森川	横浜支社	0	0	0								#DIV/0!	
	4	新城	新宿支社	3	1	0							2	0.000	
計				34	28	6	6	0	0	0	0	1	1	5	0.214

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社	×	6	27	110	8	4	2	2	1	1.50
2番手	北濱	新入職員		2	10	40	5	0	0	2	2	9.00
3番手	玉熊	千代田支社		1	4	13	1	0	0	0	0	0.00
計				9	41	・	14	4	2	4	3	3.00